

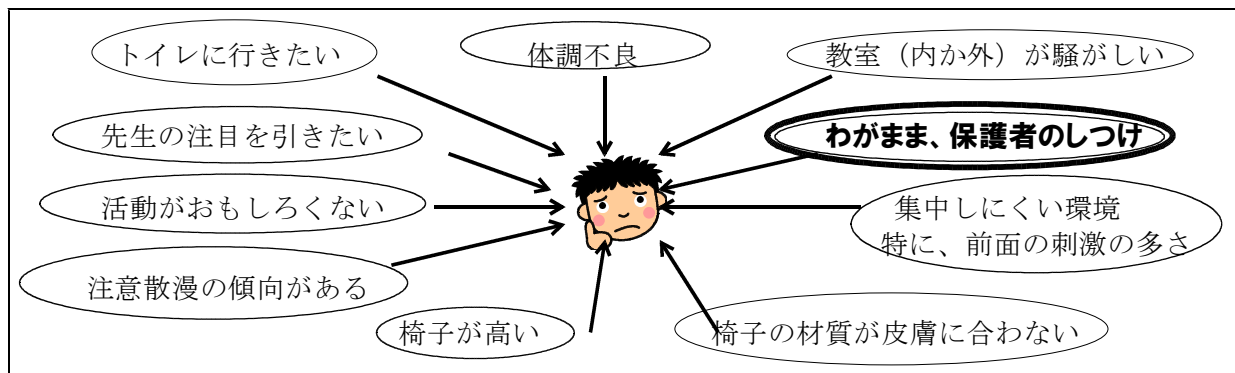
講義 I 「困った」子どもではなく、何かに「困っている」子ども

— 気になる子ども・発達障がいのある子どもの理解と支援のポイント —

植草学園短期大学 佐藤慎二

1. 見方を変えて・味方になる！—子どもの行動をどう見るのか？

椅子にじっと座ってられないケースを例に：どんな原因が考えられて・どんな見方をするか？



例えば—「わがままな子ども」と見れば、注意したり、叱ったりする。

しかし、「椅子の高さが合わない」と見れば、椅子の高さ調整をしたり、足置き台を用意したりする。

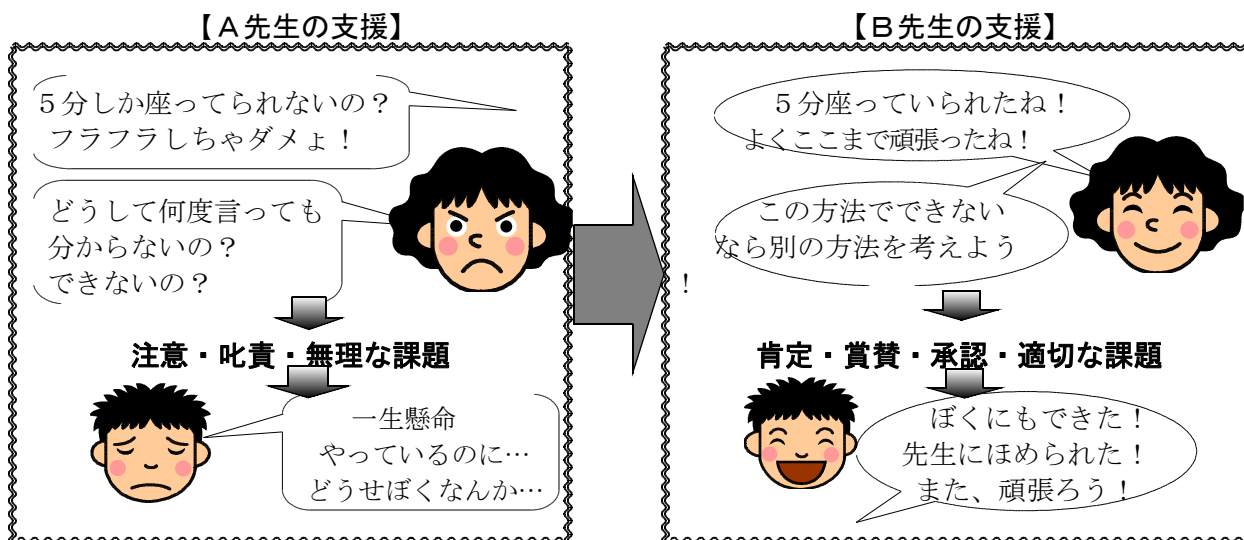


見方・理解の違いによって支援が全く違ってくる

「子ども理解」とは、「子どもを取り巻く環境・支援条件の理解」でもある。

2. 問題行動と逆の行動に目を向ける！—ポジティブでしなやかな思考— ミニネタ「あいさつ拍手」

< 5分しか座ってられない子どもがいたとき… >



同じ事実(5分しか座れないという)に対して

180度違う見方ができる→見方が変わると支援が変わる！子どもが変わる！

3. 分からなければ・できない！？分かるけど・できない！？わざとやらない！？ 発達障害(疑) 6.5%

(1) 分かっていないためにできない場合 ※自閉症

①「私は相手の表情がよく分からない…」

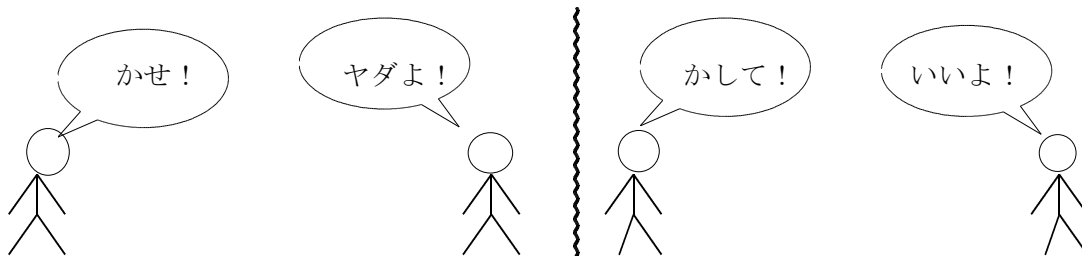
②「人の気持ちというものがよく分からない」→分からないと不安になり混乱する疑似体験

③「書かれたもの(視覚情報)が第一言語、話し言葉は第二言語」

……何回言ったら分かるの！？と思い込む前に、**文字が読めるならば「見える化」**する

強・大・早

弱・小・弱



☆100回言い聞かすよりも、一手間かけて「イラスト」にしたり、文字に書いて示す！

④こだわりの強さー「変化が苦手、不安…周りが一定のリズムで動いていると幸福感がある。」

→私たちも生活の中で「こだわる」ことはたくさんある。これは私たち人間の特性→つまり、パニックや暴力はなくせるが、「こだわり」はなくせない。いいこだわりを育てる逆転の発想が大切!

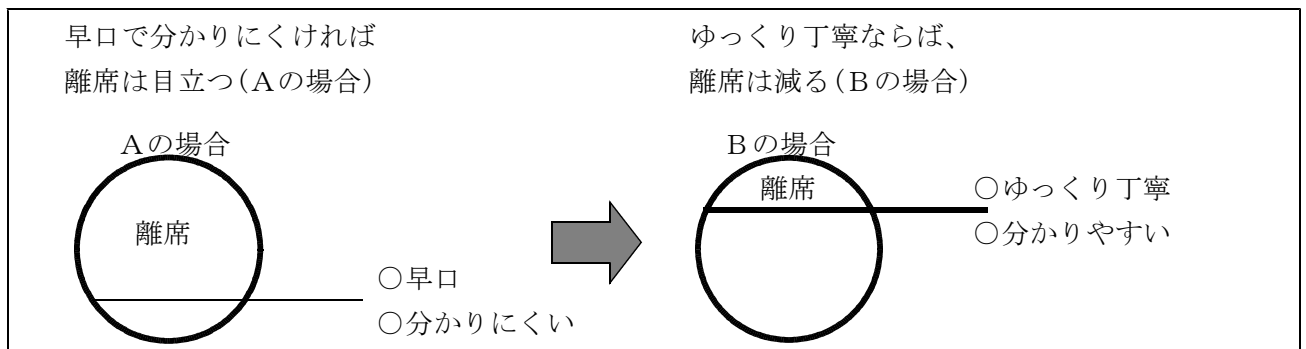
⑤聴覚ー「耳が4つあり、前にも後ろにも向いているように音が入ってきた」

(2) 分かっていてやろうとしてもうまくいかない場合 ※ADHD(注意欠陥多動性障害) **手遊び「UF0」**

「UFOに乗ってきて！私は宇宙から来ました！あなたも、私も！宇宙人！ギュー！」

①一文一動詞の原則

※小学校1年生の学級の99%は手遊びをやっています。



気になる子どもは、教育・保育のバロメーター

LDであるAさんの手記から 「怠けてなんかない！」(岩崎書店)より

小4のころから、「なぜか自分はみんなみたいに、すらすら読めないし書けない」という自覚がだんだんと芽生えてきたものの、そうなってしまうのは「あくまでも自分の努力がたりないせい」と考え、おのれの努力不足をせめていた。・・・11歳で途方に暮れ、前にも後にも進めなくなった。不登校は、もうこれ以上はできないという心身の悲鳴だった。

→「読む」－ひらがなだけ、漢字だけ…… 「書く」－漢字だけ、カタカナだけ…… 「計算」だけ…
 特定の分野の苦手さ →それだけに「気づきにくく」「努力不足」と誤解されやすい！

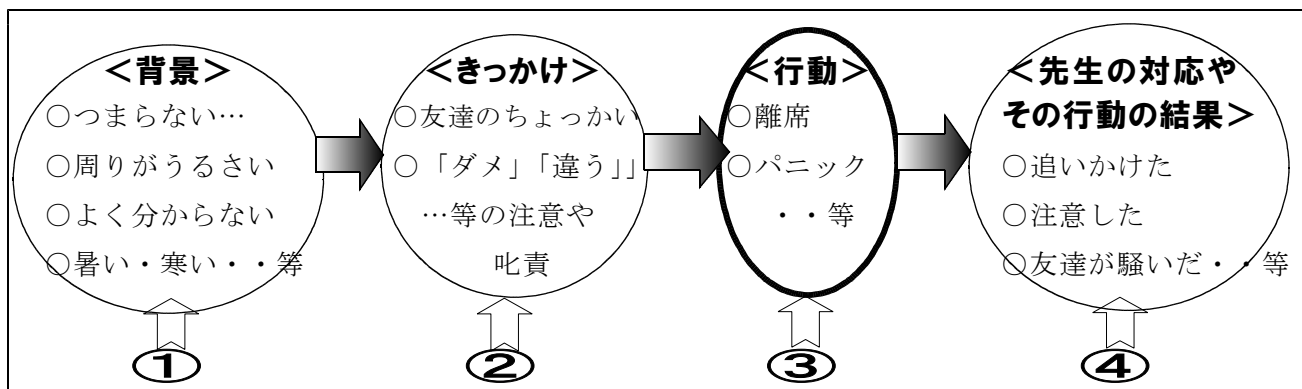
→**保育現場での「気づき」＝「ひらがなの読み」**→「絵本の読み聞かせを多くする」＝絵本や図鑑の楽しい生活に本人が気づくいて、「自分から読みたくなる」状況をつくる。本人に読みを強要しない！

(3) 分かっているやろうとしても技術がない場合

ミニネタ「耳鼻つまみ」

(4) 分かっているやろうとしない・違うことをする →注目を引く行動

☆その行動の前後の保育者の対応に注目してみる！



① の行動を変えたい場合、① ② ④をまず変える！

(5) (発達)障害とは？－「他人事」ではなく「自分事」

①視力、歩くスピード、読む、書く、理解する、計算

②かつて「障害」は「あるーなし」で考えていた。しかし……

③現在は右図の矢印＝連続体で考える時代

→すなわち、誰もがもつ「傾向」や「特徴」が強すぎて「困っている」状態
弱すぎて「困っている」状態

強・大・早



弱・小・遅

④「他人事」でなく「自分事」という感覚が「共生社会」の基盤

「動物あいさつで『さようなら!』」

<参考文献・拙書>

○『逆転の発想で 魔法のほめ方・叱り方』（東洋館出版社）他

○ YouTube『簡単マジック・手遊びシアター』

本講座で取り上げた「ミニネタ」をいくつかアップしています。

今後、「ジャンケンバリエーション」や「カードゲームバリエーション」等もアップ予定。

日常の保育でご活用ください。